



名前を伏せた井戸端会。お母さんたちも最初は緊張気味でした。不安や疑問を話し合い、次第に打ち解けていきました。

飯館ママたちの井戸端会

避難から1年。

不安や心配を

正直に、率直に、

なんでも

話してみませんか？

井戸端会の2つの約束
人の意見を批判しない
どことなくだらない意見を言っても良い



「と喧嘩に」
みな、覚えがあるやとりなでしようか。参加者の間では大きな笑い声がおこりました。時には放射線だっ、笑いの種に。私たちに、1年以上の避難生活でつちかわれた、力強さが備わってきたのでしょうか。

他には経済的な問題が語られました。
「事故当初、福島の野菜は控えていた。今は値段が安ければ購入する」
村では、野菜はほとんど自給自足で、野菜を買う習慣がありませんでした。しかし、避難先で野菜は、お店で購入しなくてははいけません。パカにならないのが食費。避難前の2〜3倍になる家庭もあるといま

放射線よりも怖いな？
精神的なプレッシャー
福島の野菜を買うこと自体に、戸惑いを感じる声もありました。
「店先で、この人、福島産の野菜を買っている！と見られている気がする」
放射線の心配以上に、行動が監視されているような、精神的なプレッシャーがあるといっています。
井戸端会参加者の一人は週末、自宅の換気を行い、家族みんなで村に戻っています。村が大好きな子どもの気持ちは尊重してのことです。もちろん、滞在時間を定め、線量管理はしています。しかし、そのことを周囲に言えないでいます。
「数年後にならないとわからない。最終的にはここに行き着く」
自分の選択に確信を持つお母さんはいませんで

都市部へ避難して…便利さの裏にあるもの

参加者は子どもを持つ30代のお母さんが中心。計7名が参加してくれました。
井戸端会には、2つの約束事がありました。1つは、人の意見を批判しないこと。2つ目は、どんなこと、どんな意見も言っても良いこと。2つ目は、どんなこと、どんな意見も言っても良いこと。2つ目は、どんなこと、どんな意見も言っても良いこと。

「避難してからは、時間かけて作った料理やおやつを作ると食べさせていた。すると明らかに太ってしまった」
「避難生活で覚えたテレビゲームに依存する傾向がある」といいます。複数の親から「わかる…」と共感の声がありました。
公務員宿舎に避難中のお母さんは、遊び場の確保が難しい、と話します。
「避難生活に子どもが慣れ、外で遊びたがるけど、場所がない。だから、宿舎の駐車場で遊び騒ぐ。ご近所さんから、うるさいと苦情がある」
子どもの気持ちと近隣住民への配慮。両方に板挟みにされていました。

参加者は子どもを持つ30代のお母さんが中心。計7名が参加してくれました。
井戸端会には、2つの約束事がありました。1つは、人の意見を批判しないこと。2つ目は、どんなこと、どんな意見も言っても良いこと。2つ目は、どんなこと、どんな意見も言っても良いこと。

遊び場所がない…避難先での体調変化

最初の話題は、子どもの健康についてでした。
「子どもの体力の低下が心配。村にいるころはクレーをつけたかったのに、今はすぐ、クレーつけれない」
「バス通学になったせい、風邪をひきやすい。避



お母さんたちの心配事は子どもの健康。体力を保つためには、気にすることが沢山…？



今、不安なことは何？

先月8日、飯館村役場飯野出張所で「みんなで話そう！聞いてみよう！井戸端会」が行われました。
これは避難生活の不安や問題、放射線に対する疑問を共に考えよう、今年村に新設された「健康リスクコミュニケーション推進委員会」が企画したものです。

都市部へ避難して…便利さの裏にあるもの

子どものストレスを、食事や解消しようとするお母さんはいま、時間かけて作った料理やおやつを作ると食べさせていた。すると明らかに太ってしまった」
「避難生活で覚えたテレビゲームに依存する傾向がある」といいます。複数の親から「わかる…」と共感の声がありました。
公務員宿舎に避難中のお母さんは、遊び場の確保が難しい、と話します。
「避難生活に子どもが慣れ、外で遊びたがるけど、場所がない。だから、宿舎の駐車場で遊び騒ぐ。ご近所さんから、うるさいと苦情がある」
子どもの気持ちと近隣住民への配慮。両方に板挟みにされていました。

福島の野菜は大丈夫？食に関する様々な悩み

福島の野菜の扱いも話題になりました。家族内で放射線に対する見解が分かれば、喧嘩にもなるといま
「私は気にしないけど、夫が福島産なんか、子どもに食べさせるのか！将来どんな影響が出るかわからない

開始から2時間、井戸端会は終了。参加者に感想を聞くと「悩んでいるのは自分だけでない。みんなの悩みがわかって、ちょっと安心」と話してくれました。
声にしづらかった不安、いまもすっきりしない疑問を口にす。そこら互いを理解し、私たちができる——そんな可能性を感じた井戸端会でした。あなたちは今、どんな不安や疑問を感じているでしょうか？

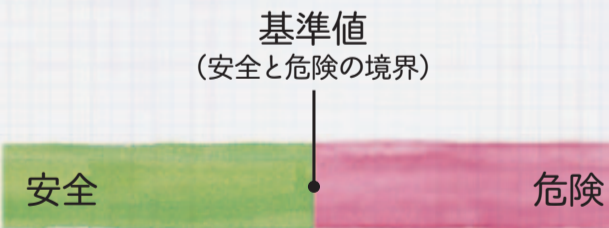
正しく理解しよう 放射線、放射能 第1回

食品の安全基準値って何？ 見方、考え方、受けとめ方

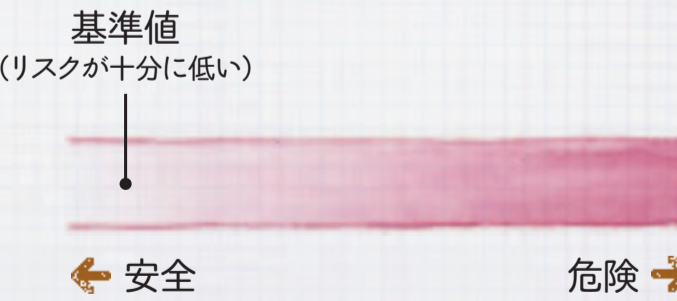


食品中の放射性物質に関して、昨年3月の「暫定規制値」に代わって、今年4月から「新基準値」が導入されました。
暫定規制値が「年間線量5ミリシーベルト以下」でしたが、新基準値は「年間1ミリシーベルト以下」に引き下げられました。この新基準値にしたがって、都道府県等が検査を行っている。基準値を超えれば食品の回収・廃棄となり、複数の市町村で基準値を超えなければ出荷制限がかけられます。著しく高い濃度が検出された場合は摂取制限もあがる、という事です。
基準値が安全に十分配慮して設けられていることはみなさんご承知でしょう。
ここでは、基準値の意味、そもそも基準値ってなんだろう？をおさらいしておきたいのです。
基準値を「安全と危険の境界線」ととらえている人が多いと思います。基準値以下ならば安全で、基準値を超えたら危ない。
しかし、これはおかしな解釈です。自動車の制限速度に当てはめると、わかりやすいと思います。
ある道路の制限速度が時速50キロメートルだったとします。時速50キロメートル以内で走っていれば安全で、時速51キロメートルだと危険でしょうか。そういふことではありませんが、制限速度以下でも事故は起きますし、制限速度を超えたからといって必ず事故が起きるわけではありません。
スピードを出しすぎれば事故を起こしやすくなるから、制限速度という基準が設けられている——これは理解しやすい道理です。
安全と危険が「白黒」でくっきり分かれるわけではないのは、制限速度であれ、放射性物質の人体影響であれ同じこと。
食の安全や交通機関の利用など、私たちは毎日安全/危険のバランスを取って暮らしていると気づかされるのです。次回さらに詳しく見ていきます。

× 間違った基準値のイメージ



○ 基準値が示していること



基準値は「安全と危険の境界」ではありません。

食品はある基準値を超えると出荷停止になります。ということは、基準値を超えれば危険という意味なのでしょうか？
いいえ、そうではありません。基準値をほんの少しでも超えれば危険、基準値をわずかに下回ってれば安心——こうした見方は、誤解を生みます。
基準値の意味を、これから数回にわたって解説していきます。



避難してきてから食生活も変わりました。親子で運動不足……。



連載 第1回

「放射線のものさし」

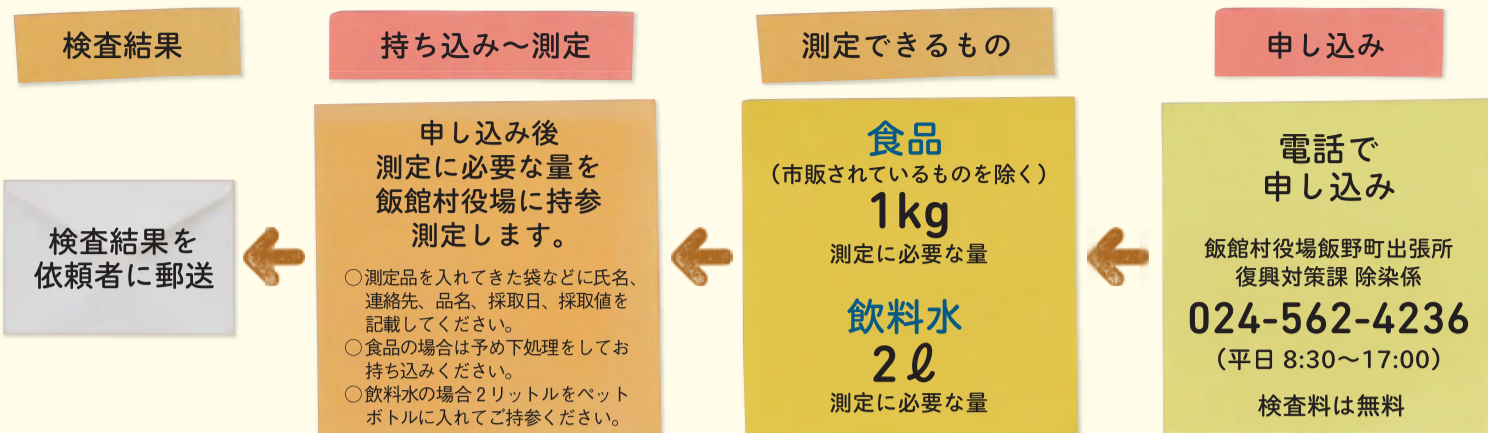
自分でやってみる、ちゃんと理解する

「土いじり」でお隣さんとお話しして、私たちが避難生活も1年半になろうとしています。村を離れた環境は変わって、やれることはあります。



国見上野台仮設住宅近くの畑

食品測定の流れ



放射能測定を、ためしてみよう

身近な作物の放射能の「濃度」は、簡単に測定できます。飯館村役場では、無料で食品の放射能測定を受け付けています(詳しくは上の表をご覧ください)。

座談会でそう教わった私たちは、実際に調べることにしました。

今回測定したのは国見仮設住宅で栽培されたピーマンとキュウリ。松川第一仮設住宅で栽培されたカボチャとゴーヤです。

野菜の手順は、野菜の場合、土や泥を水で洗い、かぼちゃの皮、ピーマンの種など、実際に食べない部分を取り除きます。

その後、細かくミンチ

測定の結果を見てみましょう。国見のピーマンとキュウリ。松川のゴーヤには「ND」という文字が書かれていました。これは作物の放射能濃度が低く、測定器が検出できる数値の限界以下であることを示しています。

食品放射能の分析結果

食品放射能分析結果

【試料情報】
試料名 : かぼちゃ
産地 : 松川第一仮設 (9/10採取)
検体番号 : 9-11-8
依頼者 : 飯館村 健康係
分類 : 野菜
コメント : ルーム外器 1号器
供試量 : 0.67337 kg
測定試料重量 : 0.67337 kg
測定試料タイプ : マリネリKM301(有機物)

【測定情報】
データID : S0120120911135935
測定日時 : 2012/09/11 (火) 13:59:35
測定時間 : 30分
デッドタイム : 0.0%

【分析条件】
バックグランド補正 : BG補正あり (BG測定日時: 2012/09/11 (火) 09:33:14)
減衰補正 : 測定時の放射能濃度を計算 (減衰補正OFF)

【放射能測定結果】

No	判定	核種名	エネルギー (keV)	ネット面積±誤差 (Counts)	放射能濃度±誤差 (Bq/kg)	検出限界 (Bq/kg)
1	不検出	I-131	364.48	N.D.	N.D.	8.43
2	検出	Cs-137	661.65	789 ± 113	44.8 ± 10.4	7.95
3	検出	Cs-134	795.85	469 ± 88.9	32.3 ± 9.93	7.53
4	検出	K-40	1460.81	169 ± 88.9	17.1 ± 9.22	87.4
Cs合計 (Cs-134 + Cs-137)					77.1 ± 14.4	(15.5) (誤差は3σ)

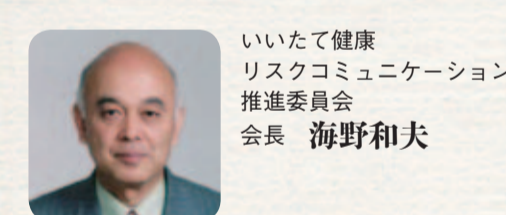
測定時間が長いほど精度がよくなる。今回は30分間の測定。
N.D.はNot Detected(不検出)の略。厳密には右側の検出限界の値未満という意味。

結果は書類で通知。放射性物質の種類、濃度が書かれています。

カリウム40(天然の放射性元素)の方がセシウムよりも多い。

これがセシウムに対する測定結果。

発刊に寄せて



東京電力福島第一原子力発電所の事故で、飯館村は全村避難という事態に陥っています。放射性物質並びに避難に伴う健康リスクについては、飯館村全体のもっとも基本的な問題として真摯に対応することが必要と思われる。

このたび、飯館村の人たちの健康リスクについて、さまざまな角度から検討し合い、また不安や困難を克服するための知恵を出し合う委員会が設定されたことは大変意義あることであるに違いありません。

この委員会に組織された教育部会、編集部会、一般部会がそれぞれの役割を果たして、飯館村の人たちの心身の健康の維持向上に貢献することができるよう努力する所存です。

委員会の活動の一環として、住民の皆様へ、「放射能の知識」「暮らしの中での放射能のかかわり」「住民の声」などをわかりやすくお伝えする「かわら版 道しるべ」を発行することになりました。

この情報紙が住民の皆様への不安解消の道しるべになれば幸いです。

編集後記

避難生活も1年以上たち、いまさら放射線のことを、とお考えの方もいます。この「かわら版」は、今まで「なぜだろう?」と悩んで、誰にも聞けなかったことをみんなで分り合おう、そのきっかけにしたい、と考える編集しました。みなさんのご要望をお聞きしながら、「誰にも聞けなかったこと」を自分たちで確かめてご報告したい、と思っています。編集部宛にご意見をお寄せください。(S)

検査する野菜の手配に協力してくれた高橋みほりさんは、「測定をはじめて見た。野菜のミンチ切りは大変。食の安全が地道な苦勞で保たれていることを実感しました」と話してくれました。

測定にかかる時間は30分。結果は、放射性物質の種類と、その濃度が記された書類で教えてもらえます。

検査する野菜の手配に協力してくれた高橋みほりさんは、「測定をはじめて見た。野菜のミンチ切りは大変。食の安全が地道な苦勞で保たれていることを実感しました」と話してくれました。

放射能がゼロとはいきませんが、「とても少ない」と考えよう。結果で言うと、松川のカボチャは77Bq/kg。ゴーヤは検出限界以下のNDでした。同じ敷地内で栽培された作物で、なぜ違いが出たのでしょうか?

松川の空間線量率は1時間あたり0.150.2マイクローベルト。国見周辺の空間線量率も同程度なので、松川が特別高いわけではありません。

この斜面の土は事故後に入れ替えられたものではなく、放射性物質を取り除く「除染」も行われていません。

原発事故で降り注いだ放射性物質が残っているように思えます。

栽培場所を調べてみると、カボチャは仮設住宅の脇を通る国道4号バイパスの斜面で育てられています。

一方ゴーヤはプランターで育てられ、土はホームセンターで購入したものです。作物が汚染されるかどうかは、どんな土壌に左右されるように思えます。

一方ゴーヤはプランターで育てられ、土はホームセンターで購入したものです。作物が汚染されるかどうかは、どんな土壌に左右されるように思えます。

事故後、私たちは、放射線と向き合っ、これからの生活

私たちは測定結果を国見で野菜を提供してくれた佐藤祐子さんに知らせました。NDと知って、ほっとした表情を浮かべます。

「これで安心して野菜を食べてほしい。実際に自分で見るとちがう」

目的を作るためにも。

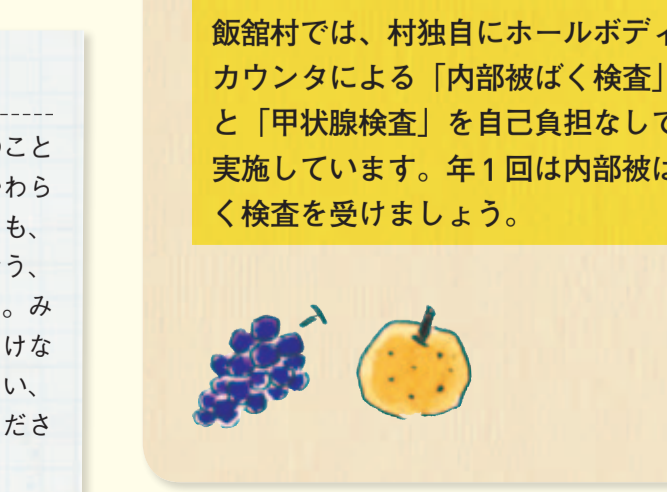


INFORMATION

インフォメーション

食品に含まれる放射性物質でどのくらい内部被ばくをしているの?

飯館村では、村独自にホールボディカウンタによる「内部被ばく検査」と「甲状腺検査」を自己負担なしで実施しています。年1回は内部被ばく検査を受けましょう。



内部被ばく検査

- ① 実施期間
 - 毎週 月曜日～土曜日 (祝日・12/31-1/3を除く)
 - 診療時間
 - 午前8時30分-12時
 - 午後1時-5時30分
 - 1日当たり測定可能人数 70人
- ② 対象者
 - 4歳以上の全村民
- ③ 実施場所
 - あつま脳神経外科病院 福島市大森字柳下 16-1
- ④ 検査申込方法
 - 予約専用電話
 - 080-5737-5123
 - 080-5737-5124
 - 受付時間
 - 午前8時30分から午後5時まで (昼休みも可)

甲状腺検査

- ① 実施期間
 - 毎週 水曜日 (祝日・12/31-1/3を除く)
 - 診療時間
 - 午後1時30分-5時
 - 1日当たり測定可能人数 25人
- ② 対象者
 - 平成4年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた方
- ③ 実施場所
 - あつま脳神経外科病院 福島市大森字柳下 16-1

受検する際の注意事項

- 7月下旬に各世帯へお配りした「検査同意書」と「健康保険証」を医療機関窓口へ提出してください。
 - 「検査同意書」は飯野出張所健康福祉課でもお配りしています。
 - 予約日に受けられなくなった場合は、必ず医療機関に連絡してください。
- ④ 検査申込方法
- 各自、あつま脳神経外科病院に必ず事前に予約をしてください。
 - 予約専用電話
 - 080-5737-5122
 - 受付時間
 - 午前8時30分から午後5時まで (昼休みも可)
- ⑤ 受検する際の注意事項
- 7月下旬に対象者へお送りした「飯館村甲状腺検査の実施について(お知らせ)」及び「同意書」を医療機関窓口へ提出してください。
 - 予約日に受けられなくなった場合は、必ず医療機関に連絡してください。
- 【問い合わせ】
健康福祉課 健康係
電話：024-562-4216